

第94回登別市市民自治推進委員会 育み部会議事録

(敬称略)

開催日時	令和8年3月3日(火) 18時00分～
開催場所	アーニス 2階 あえる STATION
出席者	(部会長) 磯田大治 (副部会長) 平石崇広 (部会員) 毛利憲二、仲川弘誓、松山哲男、正源孝志、大坂倫一 (読書活動家) 松平孝子、河上邦子、鎌田真理子 (事務局) 大内拓海、坂上竜也、勝田早咲
欠席者	(部会員) 合田美津子、佐藤文子 (庁内委員) 西川原邦彦、大越智輝
議題	育み部会絵本コーナーについて
配布資料	なし

○会議の要点

1 本日の協議

(1) 第47回～第49回絵本コーナー「ブックファームあーにす」の振り返り

- ・第47回絵本コーナーの担当団体は「おはなしりぼん」。
- ・当日は、2組の親子が来場していた。
- ・絵本の読み聞かせの他に、パネルシアターを実施していただいた。
- ・第48回絵本コーナーの担当団体は「パラテク」。
- ・当日は、3組の親子が来場していた。
- ・絵本の読み聞かせの他に、ゆびあそびやぬり絵を実施していただいた。
- ・第49回絵本コーナーの担当団体は「EHO ポラ」。
- ・当日は、1組の親子が来場していた。

(2) 第50回ブックファームあーにすと第51回以降のブックファームあーにすの開催について

- ・前回も特に言っていたが、来ていただける子どもたちが非常に少なく、寂しい状況だと思う。この状況を踏まえ、これからのことも考えていかなければならない。
- ・おはなしりぼんとしては引き時ではないかと考えており、私たちが最後にやる時は人形劇で終わりにしようと思っていた。
- ・自分たちも楽しんでいるし、練習にもなるが、ここで(アーニス)やる意味はないのではと思う。よって、次回でブックファームを終わりにするのはどうかと思っている。ただ、他の団体さんは突然このまま終了になってしまう

- ので、もしよければ、次回3月21日に3団体合同でやるのはどうか。
- ・親を見つけて、こういうのやっていますから来てください、聞きに来てください、と声かけたとしても来ない。目的は買い物に来てるわけであって、読み聞かせに来てるわけじゃない。
 - ・保育所で年に2回ぐらい呼ばれ、0歳児から小学1年生まで、だいたい80人くらいいるところでやったが、本当に静かに聞いてくれる。それでいて反応もいい。
 - ・50回やってこの状況が継続するのであれば、これを100回やっても増える要素はないと思う。
 - ・やり方を変える時なのか、場所を変えるのか、何かしない限り同じこと続けてもやってくださる方の負担がかかるだけで、毎回会議をやってる労力と合わないと思う。やはり51回目以降を続けるのであれば、環境を変えないと意味がないかなと思う。
 - ・何回か参加しているが、毎回同じ人が参加している。
 - ・読み聞かせ活動も高齢者が多く、限界で、ブックファームに出てこられない状況が続いている。
 - ・登別市民の本に対する関心度合いが非常に弱いのかなと思う。その辺の問題をもう1回再確認し、そしてその中でどういう風に展開していくのかわかっていうのを考えていかないとただやってるだけでは終わっている感じがする。
 - ・場所の限界もあるが、登別市内に読み聞かせ団体も少なくなっている中で、市立図書館でも読み聞かせをやっていて、分散している。このまま続けても、この先ここに新しい人や団体来るかっていうと、多分正直来ないと思う。
 - ・読み聞かせがこの活動の中心になっているが、本来は登別市の読書推進というものがあって、その中の一部として読み聞かせがあって、私たちは読み聞かせ団体としてだけ参加していたのが、もう読み聞かせがメインになってしまってることも、違うのかなという思いがある。50回で一旦ここは終了というのが、いいタイミングなのかなと思う。
 - ・確かに目的化になってしまい、もうこなしていくのに皆さんも苦労されてるなっていう雰囲気があった。
 - ・では、せっかくここまでやってきたものを次にこのバトンをつなぐっていう意味で、なにか考えはあるか。
 - ・最初貸し出しで準備してた本だが、もったいないと思うので、欲しい方に無料でお渡しするというのはどうか。
 - ・借りていったとしても、ここは月に1回しか開いてないため、なかなか借りないと思う。
 - ・児童館で読み聞かせをしたことはあるか。
 - ・コロナ渦前は結構あった。児童館には遊びに来ている子が多いため、とても

嫌がられた。ただ、厳しい先生は座りなさいと言ってきて聞いてくれた。それに比べると保育所の方が子どもたちはちゃんと聞いてたと思うし、小学校に入ってきた時に、読み聞かせのおぼさんだ、みたいな感じで言ってくれたりする。

- ・ここは職員や先生方が休みなのにわざわざ出てきてくれる。そこまでしてするかないう感じがする。
- ・課題を整理していたが、まずは会場によって大きく変わってしまうところか。
- ・いずれにせよ、ここでの開催はもうなしではないか。
- ・読み聞かせ団体が少ないため、この先続けていくのが大変なんじゃないかなとは思う。2団体でさらに活動を広げていくのは、結構大変なことだと思う。
- ・解決策として、小学校などの関係団体を整理した中で、どのように展開・実現していくのか。
- ・幅広く捉えていかないと、なかなか難しい。
- ・どういう媒体がいいのか分からないが、漫画もあれば絵本もある、そうすれば、読書という幅が広がってくると思う。
- ・漫画も歴史物から読み解いていく内容がたくさんある。
- ・話を戻すが、結論としては50回目で一旦一区切りにする、それ以降は今話題にあがったものを1回深掘りしながら、本に触れる機会をどう維持し、広めていくかを今一度50回の経験を踏まえて検討する。

(4) 今後の予定

- ・第50回ブックファームは3月21日（土）10：00～12：00

2 次回の育み部会について

委員の改選後に全体会議を行い、終わり次第開催予定。